

国立大学法人豊橋技術科学大学 Press Release

2024年 5月21日

第9回 リベラルアーツ連続講演会 (主催:豊橋技術科学大学 総合教育院) 講演者:峯尾幸之介(早稲田大学非常勤講師) 「自己理解としての美学」

く概要>

豊橋技術科学大学総合教育院では、2021 年度から「リベラルアーツ連続講演会」を開催しています。 その第9回として、6月27日(木)、峯尾幸之介氏(早稲田大学非常勤講師)による講演会を開催致します。

<詳細>

【日時】2024年6月27日(木)14:40~16:10 (無料・A-114 教室) ※事前申し込みは不要です。直接、会場へお越しください。

【講演者】 峯尾幸之介氏(早稲田大学非常勤講師)

【タイトル】自己理解としての美学

【プロフィール】

1989 年神奈川県横須賀市生まれ。2012 年早稲田大学国際教養学部卒業、2021 年同大学大学院文学研究科博士後期課程研究指導終了退学、2024 年博士号(文学)取得。早稲田大学文学学術院助手などを経て、現在は早稲田大学、東京家政大学、高崎経済大学、日本社会事業大学、桜美林大学、日本医科大学看護専門学校において非常勤講師を務める。専門分野は哲学と美学、とくに現象学と現象学的美学。主な論文に「美的対象の感情性格について:ミュンヘン学派の現象学にもとづいて」(美学会編『美学』第72巻第1号(第258号)、2021年)、「M・ガイガーによる価値美学の基礎づけ」(フッサール研究会編『フッサール研究』第15号、2018年)などがある。

【講演要旨】

わたしたちはふだん「これは美しい」と思うことがありますが、「美とはなにか?」と問われたら、うまく答えることができません。「美しい」と思っているのは、ほかでもなく自分であるのに、とても不思議です。美学という学問では、この美という不思議について考えますが、美について考えることは、自分の感性や価値観を理解することにつながります。この講演では、哲学者(美学者)たちがどのように美や感性について考えてきたのか、そして、わたしたちはどのように考えていくことができるのか、お話したいと思います。

詳細は、以下のリンクをご覧ください。

https://las.tut.ac.jp/html ja/mt files/202406-sl.pdf



本件に関する連絡先

広報担当:総務課広報係 岡崎・宮田 TEL:0532-44-6506 FAX:0532-44-6509

Email: kouho@office.tut.ac.jp



リベラルアーツ連続講演会

主催 豊橋技術科学大学 総合教育院

2024年

講演タイトル

自己理解としての美学

講演者: 峯尾 幸之介 (早稲田大学ほか非常勤講師)

わたしたちはふだん「これは美しい」と思うことがありますが、「美とはなにか?」と問われたら、うまく答えることができません。「美しい」と思っているのは、ほかでもなく自分であるのに、とても不思議です。美学という学問では、この美という不思議について考えますが、美について考えることは、自分の感性や価値観を理解することにつながります。この講演では、哲学者(美学者)たちがどのように美や感性について考えてきたのか、そして、わたしたちはどのように考えていくことができるのか、お話したいと思います。



【講演者プロフィール】

1989年神奈川県横須賀市生まれ。2012年早稲田大学国際教養学部卒業、2021年同大学大学院文学研究科博士後期課程研究指導終了退学、2024年博士号(文学)取得。

早稲田大学文学学術院助手などを経て、現在は早稲田大学ほか非常勤講師。

専門分野は哲学と美学、とくに現象学と現象学的美学。

おもな論文に「美的対象の感情性格について:ミュンヘン学派の現象学にもとづいて」 (『美学』第72巻第1号)など。

事前の申し込みは不要です。直接会場(A-114)にお越しください。

お問い合わせ先: liberalarts_tut@las.tut.ac.jp